



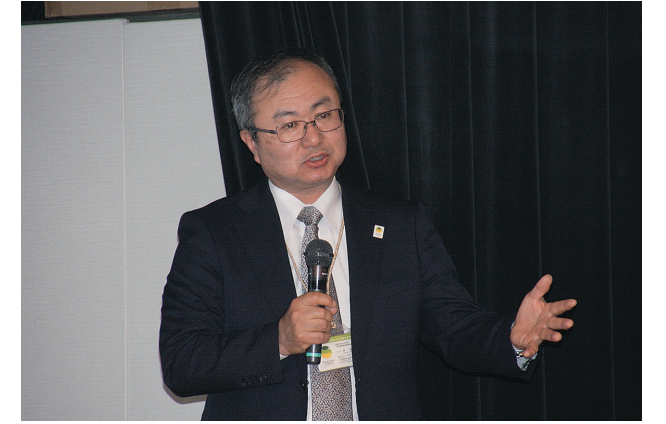
## 世界に一つだけの椅子が完成 平泉ライオンズクラブ親子工作教室

1月31日、平泉ライオンズクラブ(菅原弘会長)が主催する「親子工作教室」が平泉保育所で行われました。参加者たちは、平泉ライオンズクラブ会員のアドバイスを受けながら、金づちの音を響かせて、真剣な表情で椅子作りに取り組みました。同クラブ菅原弘会長は「親子で一緒に椅子を作るという体験を通じて、楽しい思い出づくりにつながれば」と話していました。完成したオリジナルデザインの椅子は3月12日に開かれる卒園式で使用されます。



## 再挑戦へのヒントを探る 東稲山麓地域世界農業遺産シンポジウム

1月19日、平泉ホテル武蔵坊を会場に東稲山麓地域世界農業遺産シンポジウム(同遺産認定推進協議会主催)が開催されました。シンポジウムには町内外から約150人が参加。認定に向けた取り組みに関する報告のほか、同地域内の活動発表や平成25年に世界農業遺産に認定された「クヌギ林とため池がつなぐ国東半島・宇佐の農林水産循環」(大分県)の先進地事例の講演などが行われ、参加者は世界農業遺産認定へ再挑戦するためのヒントを探りました。



## よく眠ることが長寿の秘訣 小野寺貞吉さんが満100歳を迎える

2月1日、小野寺貞吉さん(14区)が満100歳の誕生日を迎えられました。入所する特別養護老人ホームふくしの里慶泉荘で家族らが見守る中、青木町長から花束や記念品となる秀衡塗の漆器が贈呈されました。甘いものが好きで、以前は骨董品収集が趣味だったという貞吉さん。長寿の秘訣は「食事はいつも腹八分目で、よく眠ることではないか」と家族は話します。家族らのたくさんの笑顔に囲まれながら長寿を祝いました。

## 豆をまき1年の除災招福を願う 中尊寺大節分会

中尊寺で2月2日、大相撲の北勝富士関(八角部屋)を招いて、恒例の「中尊寺大節分会」が開かれました。豆まきには北勝富士関のほか町内外から袴に身を包んだ厄年の男女、年男・年女ら64人のほか、町内の幼稚園・保育所の園児が参加。「福は内、鬼は外」の勇ましい掛け声に合わせて250\*。余りの落花生が空を舞いました。また豆まき後には豪華な景品が当たる抽選会も行われ、境内は大勢の参拝客でにぎわいました。



## 長年にわたり人権の擁護に尽力 前人権擁護委員の千葉さんに感謝状

千葉哲子さん(18区)は、平成25年1月1日から6年間、豊富な経験を生かしながら、人権擁護委員を務められました。子どもたちと一緒に花苗を植えながら、思いやりの心や命の大切さを伝える人権の花運動をはじめ、特設人権相談所や自宅においても相談を受け付け、地域の人たちのさまざまな悩みや心配事の相談に応じてきました。千葉さんの長年にわたる功績が認められ、法務大臣から感謝状が贈呈されました。



## 多彩な演目で観客を魅了 町芸術文化協会2019舞台部門発表会

町芸術文化協会主催の町芸術文化協会2019舞台部門発表会が2月16日、平泉小学校体育館で開催されました。町内13団体をはじめ、ギター奏者佐々木正時さんや一関市民オーケストラの弦楽クインテットがゲスト出演。ステージ上で繰り広げられる出演者の素晴らしい発表に、会場に詰め掛けた観客からは大きな拍手と声援が送られていました。発表会の最後には、お楽しみ抽選会も行われ、会場は多くの来場者でにぎわっていました。



## 平泉への熱き思いを英語で語る 平泉スピリット！スピーチコンテスト

平泉スピリット！スピーチコンテスト(ユネスコ世界遺産推進協議会主催)が1月26日、平泉文化遺産センターで開催されました。生徒11人が参加し、平泉や世界遺産への熱い思いを英語で発表しました。最優秀賞に選ばれたのは、一関一高1年の長屋凛さん。優秀賞は、一関学院高1年の三浦志乃さんと千厩高3年の小野寺千冬さんが受賞しました。なお特別枠として参加した平泉中3年の千葉奈緒さんには特別奨励賞が贈られました。